



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行
インターネットでも
ご覧いただけます。

http://www.jcp-ktib.com/

市議会 病院問題
特別委員会

市立病院は月平均で 7千万円の赤字経営

9月4日に市立総合病院特別委員会（全議員参加）が開かれ、同病院の現状や今後の見通しなどが報告、議論されました。

医師数については従来の9割前後は確保したものの、減った患者が戻らず、1ヶ月平均で約7千万円の赤字になっている深刻な実態が明らかになりました。

赤字の大きな要因としては、産科がなくなったのは、産科がなくなつたのと脳外科の手術ができない現

状があげられました。また、病床利用率が約役5割と少ない現状や、看護師不足も生まれている状況も報告されました。

こうした中で、議員からは地域懇談会を早急に開催して、「同病院の実情を率直に報告して協力を呼びかけるべき」との意見が出さ

れました。

なお、新市立総合病院建設の策定委員会から同病院の新築場所を二つ島地区にする旨の内容が8月31日、市長に答申されたことが報告されました。それによれば、新病院の規模はベッド数210床、診療科目は現在と同じ13科、建設予算は約68億円になるとしています。議員からは大幅な赤字の現状で病院建設ができるのかと心配する発言も出されました。

一般質問

市議会の一般質問は13日。日本共産党市議団は次の項目を予定しています。

福田明（1番目）

- ① 介護保険(制度改正の影響)
- ② まちづくり(駅西特にジャスコ跡地をめぐって)
- ③ 市立病院基本計画ほか

鈴木やす子（5番目）

- ① 水害対策(6月16日の被害とその後への対策)
- ② 産業遺産の登録と保存
- ③ 都市計画マスタープラン
- ④ 学校校舎整備計画



憲法の田んぼ



水田に「世界の宝 憲法九条」の文字が浮かび上がっています。コシヒカリと古代米を組み合わせで描いたもの。(磯原町大塚、大北川にかかる総寺院橋の近く)

市議会 消防などの広域化の検討や 綱紀粛正について報告・議論

9月議会初日の7日、本会議に先立って議員全員協議会が開かれ、行財政改革特別委員会から中間報告がありました。

国の方針により早急な課題として、ゴミ処理や消防の広域化について隣接市などとの協議が必要とされています。また、議員定数について検討課題とすることや、指定管理者制度の拡充を求めています。さらに、

市広報や巡回バスへの広告掲載について先進事例が紹介されました。

いっぽう議会運営委員会からは、選挙公報について引き続き検討課題とするところが報告されました。

さらに、各地で公務員の飲酒運転での重大事故が相次いでおり、本市でも、これまでの処分基準の見直しを含めて検討すべきとの意見が出されました。

商店会のスタンプ券で 税金の支払いも

福島県
矢祭町



併しないでがんばるための努力です。町からの敬老祝金も、現金から町内で使える商品券

「合併しない宣言」で知られる福島県矢祭町を訪ねました。新たに今度は、商店会が発行するスタンプ券で公共料金の支払いができるようになったという施策が話題を呼んでいます。ある商店の奥さんは「合

に変わったんですよ」と話してくれました。また、町の温泉宿泊施設「ユーパル矢祭」を利用していた町民の方は、「町おこしの参考にと全国から団体さんが来て泊まっていく」と誇らしげでした。